授業科目　プログラミング演習

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	情報
張　国珍	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	60

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○			◎

【概要】

「プログラミング概論」で言語の基本的な要素、機能を学んできた履修者は、この授業で、C言語の高度な機能の中からデータ構造を記述するための配列、構造体、メモリ上に展開された情報を参照するためのポインタ、大規模のアプリケーション開発に欠かせないライブラリ・入出力処理・最適化などを学習する。そして、演習を通して、プログラミング技能を身につけていく。

【学習目標】

1．C言語の基本を理解できる
2．ライブラリ、ポインタを理解できる
3．ライブラリ、ポインタを活用し、高度なプログラムの解読ができる
4．ネットワークプログラミングの基本を理解できる
5．数値・マルチメディアを処理できる

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス、C言語の特徴と開発環境整備	1	
2	変数スコープおよび関数	1	
3	分割コンパイルとマクロ	1,2	
4	さまざまな関数とライブラリ	1,2,3	
5	ビット処理	1	
6	ファイル入出力	1	
7	デバッグと最適化	1	
8	ポインタ	1,2,3	
9	高度なポインタ	1,2,3	
10	ネットワークプログラミング１	1,4	
11	ネットワークプログラミング２	1,4	
12	数値処理プログラミング	1,5	
13	マルチメディア処理プログラミング１	1,5	
14	マルチメディア処理プログラミング２	1,5	
15	まとめ	1	

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	C言語によるプログラミング 応用編	内田 智史、システム計画研究所	オーム社	2002・2,520円
参考書	新版 明解C言語 実践編	柴田 望洋	ソフトバンククリエイティブ	2004・2,310円
	新・C言語入門 シニア編	林 晴比古	ソフトバンククリエイティブ	2004・2,835円
	C実践プログラミング 第３版	Steve Oualline、望月康司、谷口 功	オライリー・ジャパン	1998・4,725円
	C言語 入門書の次に読む本	坂井 弘亮	技術評論社	2003・2,604円
その他の資料				

【評価方法】

総合的に評価する

【履修上の留意点】